

株式会社肥後銀行 × 熊本県

株式会社肥後銀行は、自社の整備する施設について、構造材や内装材への県産木材の積極的な利用、木材利用の意義やメリットについての普及啓発及び民間建築物における県産木材の利用促進を支援することで、九州フィナンシャルグループが目指す2030年度までのカーボンニュートラルの実現や、SDGsの達成及び地域経済の活性化に貢献することを目的とし、熊本県と協定を締結しました。

建築物木材利用促進協定

➤ 株式会社肥後銀行の木材利用の促進に関する構想

以下①～③の取組により、九州フィナンシャルグループが目指す、2030年度までのカーボンニュートラルの実現やSDGsの達成及び地域経済の活性化に貢献する。

- ① 自社が整備する施設について、構造材や内装材に県産木材を積極的に利用する。
- ② 木材利用の意義やメリットについて普及啓発を行う。
- ③ 民間建築物における県産木材の利用促進を支援する。

➤ 構想の達成に向けた取組の内容

- ① 自社が建築及び改修を行う店舗等の施設については、ロビーや応接室等の多くの利用者が見込まれるスペースの床や壁等の内装材に、CLTをはじめとした木材を使用し、すべての施設で木質化率100%を目指す。
また、使用する木材については、県産木材の使用率100%を目指す。
- ② 上記取組を行った施設には、木材利用の効果等を示したサインを掲示し、施設利用者へ木材利用の意義・メリットについてPRする。
また、自社の取組がモデルとなるよう、所有施設における木材利用の取組や、木材利用の意義・メリットについて、自社ホームページや各種イベント等を活用し、積極的に情報発信する。
- ③ 県産木材を使用した住宅建築を優遇対象とした住宅ローン商品を提供し、県産木材の利用を促進する。

➤ 構想の達成のための熊本県による支援

- ・技術的助言や活用可能な補助事業等の情報提供。
- ・木材利用に関する意見交換や相談窓口・専門家の紹介。
- ・本取組を積極的に広報。



協定締結日：令和7年10月8日（木の日）
有効期間：協定締結日から令和12年3月末まで
対象区域：熊本県